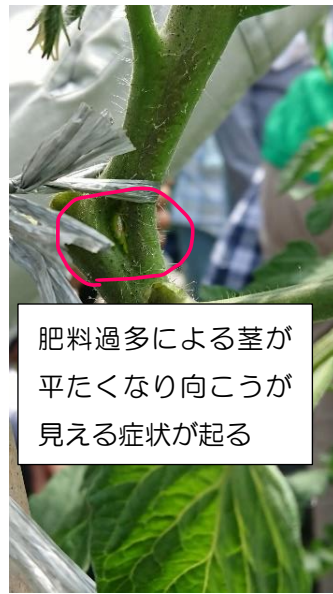


令和6年6月12日

畑の管理実習（畑実習） 果野菜の栽培管理について（講義）  
（松原先生）

5月8日植え付け、播種した作物の管理畑実習を行った。  
今年はアブラムシ発生などの害虫も少なく作物の生育がよさそうだ。



- トマトから順番に生育状況と生育管理、今、この状況ですべきことを松原先生より指導を受ける。



- わき芽取り、わき芽が徒長しているのを除去。 枝の誘引をする。



- ピーマンの管理。下葉は取る。かなり枝葉が込みあってきたので、内側を空(す)いて、光と風が通るように交差している枝葉を取る。
- 施肥の仕方は、移植ゴテで根元から離れたところに、マルチの上から刺して手前、奥に土を広げて土と混ざるように施肥する。土の表面に施肥すると肥料が白くなる。肥料の成分が抜けてしまい効果がない。



- 熱心に先生の話聞く学生
- ピーマンの込み合っていた枝葉がすっきりとした





- 日傘を差している人たちは、今季入学希望者で見学来られた。後で事務局から見学者全員が、申し込みをされたと報告があった。 私たちはあと2ヶ月半で卒業だ。



どこを整枝  
するかだ



- ナスビの生育管理。脇芽を摘んで伸びの良い枝を残し整枝する。枝の間引きで日陰を減らす。
- 支柱を補強する





• ホウレンソウ

• チンゲンサイ



◎ 播種した野菜は、すでにトウ立ちしたり、蕾が出来ている。収穫のタイミングを逸したようだ。

• ホウレンソウと日野菜は収穫して学生が持ち帰った。 チンゲンサイは間引きした。



- 日陰を作ってくれているキウイ 樹勢が旺盛で徒長している枝を選定。  
キウイの下では除草作業。

【参考】

実習畑に、畑オーナーの32期 草川さんが栽培されているサツマイモや  
縦にスイカを仕立てたり、左右に仕立てたりされているのを見て、学生たち  
は、それぞれに感想を述べていた。勉強になるなあー







- 約 1 年半、観察しているイチジクの本一本仕立て。生育は順調だ。草川さんの栽培



【余談】

私(大脇)もイチジクの本一本仕立てに挑戦中!!! 挿し木から3年目。  
最初はこのようなつもりはしていなかったが、草川さんの一本仕立てを見た時のインパクトが強かった。